

令和2年度 第4回理事会 議事録

日 時 令和3年3月13日(土)13時30分～14時30分
場 所 北海道立総合体育センター 小研修室(2～3)
出席者 生島典明、紺屋正雄、黒田謙二、渋谷研一
大江憲一、印藤智一、家近昭彦、田中昌幸
沓沢幸一、丸山道博、浅野泰弘、櫻庭功一
多田吉宏、藤原 正、田中 淳、伊山和宏(代理)
川埜保幸、鎌田勝広、西谷清之、高橋克徳
関原榮司、高橋孝弘(代理)、川崎尚子(代理)
柴田一徳、奈良孝伸、松野清佳、永谷 稔
大西能正、高坂 猛、須田正毅

1. 開 会

理事会開会に先立ち、3月3日にご逝去された函館協会佐藤敏夫氏に黙祷を行った。

※総務委員長が、理事34名中24名、代理3名、オブザーバー1名、監事2名の出席があり理事会は成立することを報告した。

2. 会長あいさつ

本日は久しぶりに対面での理事会となる。昨年は、ほとんどの事業が中止となり最終学年の児童、生徒の発揮する場が奪われ誠に残念ではあるが、春高代表決定戦、高校新人大会は皆さんの知恵と努力で開催できたことに御礼を申し上げる。一方V2リーグではヴォレアス北海道とサフィルヴァ北海道による北海道ダービーが実現し、2位が決定したヴォレアス北海道は来月V1との入替戦に健闘して頂きたい。将来、女子V2に参戦予定のアルテミス北海道とともに大きな動きを感じている。

本日の理事会では、当協会の令和3年度の事業計画、会計予算を示しご議論頂き、また、5月開催の定時評議員会及び役員改選に向けた準備のご承認を頂く予定である。よろしく願います。

3. 議事録署名人に選出

※以降は、規約に基づき会長が議長を務める

議事録署名人に生島会長の外、苫小牧協会西谷理事、多田常任理事の2名を指名する。

4. 協議事項

(1) 令和3年度(2021年度)協会運営の基本方針(案)について(資料1ページ)

・渋谷理事長から説明があり、運営の基本方針は原案のとおり決定された。

また、本日デンソーエアリービスのジュニアバレーボール教室の最終日が開催するとの報告がある。

(2) 令和3年度事業計画(案)について

①総務委員会(資料2ページ記載の通り)

・各種会議の評議員会について定時評議員会と臨時評議員会を開催する。5月の理事会に臨時理事会を開催する。

②競技委員会（資料3ページ記載の通り）

- ・3年度もリモートを活用した大会運営実施、コロナ対策及び大会運営マニュアルの作成、各地区代表チーム数の検討を行う。
- ・全国・全道競技日程の4,5ページは別紙の資料に差し替えしさらにNo.9北海道大学男女選手権大会の日程は7/10(土)~12(月)、No.16全国社会人9人制東ブロック道予選会の日程は7/3,4の2日日程とし、参加が8チーム以内の場合は7/4日程とする。No.15,17を含め申込期限は6/2(水)とする。No.24天皇杯・皇后杯ブロックラウンドの日程は9/11(土)~12(日)、申込期限8/25(水)、No.26クラブ連盟会長日程は9/4(土)~5(日)、申込期限8/18(水) No.34北海道スポーツ少年団日程は11/20(土)~21(日)とする修正がある。

③審判委員会（資料6ページ記載の通り）

- ・8月大阪で実施する日A級審査会に釧路協会阿部さん、札幌協会尾上さんが受講予定である。

④強化委員会（資料7ページ記載の通り）

- ・令和5年度の北海道インターハイでバレーボールは男子旭川市、女子は釧路市で開催され、中学生強化事業のゴールド事業がインターハイ強化にあたり、3/14札幌大谷中学を会場に全道の有望選手男女各10名を集め、福岡県より講師を招き強化練習会を開催する。

⑤指導普及委員会（資料8ページ記載の通り）

- ・今年度すべての行事が予定通り実施したいと期待している。

<質疑>

- 日B講習会の実技が3回に分かれており、受講について説明を願う（苫小牧協会：西谷理事）
⇒昨年度はコロナの関係で講習会が実施できなかったため、受講生は5月春季、9月横田杯、10月秋季のどれかを選択して受講して頂くこととした。
- 春高予選会の際、無観客試合に対して最終日のみ認める要望書が届き会長と理事長で対応したが、来年度について整理、検討をお願いしたい。（生島会長）
- 大会運営に関して多岐にわたるオンライン化の提案を検討願いたい。（黒田副会長）

終了後⇒令和3年度事業計画（案）は原案通り決定された。

(3) 令和3年度一般会計予算・特別会計予算（案）について（資料9~11ページ）

- ・総務委員長より一前年度予算との対比で40万円減額分は旅費で調整し、特別事業等基金の強化育成基金で令和2年度分未実施のビーチバレーボール連盟活動支援は3年度に繰延する。
- ・強化・育成基金について審判委員会の育成事業、強化委員会の国体少年強化事業、指導普及委員会の強化交歓大会事業が各委員長より説明される。（資料12~17ページ）

<質疑>

- 新型コロナウイルス感染防止の予算はどの費目で支出するのか（千歳協会：関原理事）
⇒R2年度同様予備費での対応とし、予算が拡大した場合は補正予算を実施する。
- 雑収入その他の「ルールブック」に利益を見込んでいるか（黒田副会長）
⇒利益は見込んでおらず、同額の支出となる。（記載を削除する）

○創立 90 周年の財源について（生島会長）

⇒特別事業等基金を切り崩して財源に充てる。

終了後⇒令和 3 年度一般会計予算・特別会計予算（案）は原案通り決定された。

（4）令和 3 年度定時評議員会・臨時評議員会の開催日程等について（資料 17 ページ）

・総務委員長から開催日程の説明があり、提案通り決定された。

（5）役員等選考委員会委員の選任について

・総務委員長から役員等選考委員会運営規程第 3 条の選考委員について副会長代表に黒田副会長、理事長、評議員代表に山口評議員、監事代表に高坂監事、常任理事代表に印藤副理事長の提案があり、提案通り決定された。

5. 報告事項

（1）日本協会関連

- ・渋谷理事長より 2/26 リモートでの全国加盟団体代表員総会があり、2021 年度事業計画と収支予算案、2020 年度の赤字決算、一般社団法人スノーバレーボールジャパンの設立、昨年に引き続きビーチバレー札幌開催への対応、3/1 の組織変更による人事異動、東京五輪について報告がある。
- ・黒田副会長（JVA 北海道ブロック評議員）より補足としてワールドカップの廃止や世界選手権誘致等で日本での国際大会は激減しているが、男子アジア選手権が日本で開催されること、インテグリティ（暴力、暴言、体罰、ハラスメントの撲滅を防ぐ）についての報告がされた。

（2）各委員会関連

- ・総務委員会 日本バレーボール協会表彰候補者を高坂監事、北海道スポーツ協会表彰候補者に黒田副会長の推薦の報告、3 月 3 日ご逝去された函館協会佐藤敏夫氏に葬儀にあたり会長名で供花、弔電、香典の対応、今後円滑なリモート会議を事務局で実施できるよう機器を調整対応していくことの報告がある。
- ・審判委員会 2021 年度のルールブックは作製せず 2020 年度のルールブックで対応する。不足分対しては各加盟団体で対応をお願いします。
- ・高体連 藤原高体連専門委員長より令和 5 年度北海道インターハイ開催の運営資金確保に対し大会啓発の T シャツ、ポロシャツの販売を高体連以外の各カテゴリーにも協力をお願いがある。
- ・実連 大西理事より 2/28 に 9 人制交流会を妹背牛町でクラブを含め 5 チームの参加で実施した。

6. その他

・総務委員長より 4/17(土)常任理事会終了後に監査を実施する。詳細は後日連絡する。

7. 閉会

【次回：令和 3 年 5 月 15 日（土）北海きたえーる】

議事録署名人

会 長

生島典明



議事録署名人

西谷清之



議事録署名人

多田吉宏

